



産学ワークショップ 成果報告会・ 学際統合物質科学研究機構(IRCCS)

日時

2023
2/27 28
MON. TUE.

会場

京都大学
宇治キャンパス

きはだホール

2/27
MON.

- 13:00-13:10 開会挨拶
島川 祐一 京都大学 化学研究所 教授
- 13:10-13:20 IRCCSの仕組みと展望
山口 茂弘 名古屋大学 教授 学際統合物質科学研究機構 副機構長
- 13:20-15:10 産学ワークショップ
(ダイセル/京大 バイオマスプロダクトツリー産学共同研究部門)
- 招待講演
13:20-14:00 渡辺 隆司 京都大学 生存圏研究所 教授
「バイオマスプロダクトツリー産学共同研究による木質新素材の創成」
- 14:00-14:30 六田 充輝 (株)ダイセル 執行役員 バイオマスイノベーションセンター所長
「ダイセルが産学共同研究で進めるシン・バイオマスバリューチェーン」
- 研究紹介
14:30-14:50 斎藤 香織 京都大学 生存圏研究所 特任准教授
「アミノ酸系深共晶溶媒の開発と木材成分溶解への適用」
- 14:50-15:10 今井 牧子 京都大学 化学研究所 研究員
「森林バイオマスの穏和な成分分離反応」
- 15:10-15:20 休憩
- 15:20-16:00 4大学研究報告・産学シーズ研究
- 15:20-15:40 古川 森也 北海道大学 准教授
「合金の多元素化が拓く革新的なCO₂変換の化学」
- 15:40-16:00 河崎 悠也 九州大学 助教
「クリック反応素子DACNの高機能化とペプチド化学への応用」
- 16:00-18:00 ポスター発表・交流会 (会場:ハイブリッドスペース)

2/28
TUE.

- 09:30-10:15 飛躍するIRCCS助教の成果報告
- 09:30-09:45 森 達哉 名古屋大学 助教
「三次元分子修飾に基づくヘテロπ電子系の光機能開拓」
- 09:45-10:00 納戸 直木 名古屋大学 助教
「ニッケル触媒を活性化する有機光増感剤の反応性分類モデルの開発」
- 10:00-10:15 山田 早人 名古屋大学 助教
「カイコ休眠と免疫のケミカルバイオロジー」
- 10:15-11:35 4大学研究報告
- 10:15-10:45 長谷川 淳也 北海道大学 教授
「不均一系触媒によるC-H結合活性化機構に関する理論的研究」
- 10:45-11:05 河野 慎一郎 名古屋大学 講師
「大環状化合物の二次元結晶を鋳型としたホスト-ゲスト複合体形成によるC60孤立分散単分子膜の構築」
- 11:05-11:35 金光 義彦 京都大学 教授
「高電場光科学と物質科学の融合による光駆動量子物性科学の開拓」
- 11:35-13:00 昼食・ラウンドテーブル研究交流会
(IRCCS運営会議)
- 13:00-14:20 4大学研究報告
- 13:00-13:30 大井 貴史 名古屋大学 教授
「双性イオン型水素原子移動触媒の可能性」
- 13:30-13:50 今西 未来 京都大学 准教授
「RNA化学修飾の検出と選択的制御」
- 13:50-14:20 菊池 裕嗣 九州大学 教授
「強誘電性ネマチック液晶 ー自発分極を有する流体ー」
- 14:20-14:30 総評・閉会

† 本会は第45回京都大学宇治キャンパス産学交流会として位置付けています。

主 催 ◆京都大学化学研究所
◆学際統合物質科学研究機構(IRCCS)

共 催 ◆京都大学宇治キャンパス産学交流企業連絡会◆京都府中小企業技術センター
◆(公財)京都産業21◆京都やましろ企業オンリーワン倶楽部

協 力 ◆宇治市